

体育館の防寒対策 ～カーテンと床下通気遮断で8℃以上を確保～

日田市立高瀬小学校 岩崎 敬



今年も寒い冬は、夜の体育館利用者をお願いして、カーテンを全て閉じて帰ってもらっています。これをするしないで、体育館の規模やカーテンの質によって変わりますが、朝の体育館の室温は **2～3℃** 変わってきます。

しかし今年はコロナの影響で、授業時は換気もしなければいけない

さて、どうしよう？



目をつけたのはココ

床下の通気を無くせば
いいのでは？

事務の先生にお願いして、厚さ 25mm の発泡スチロールの板を 2 枚買ってもらった。

カッターと定規、ナイフ、ガムテープで、通気孔の蓋を 20 枚作成（制作時間は約 1 時間）



全てに取り付け、翌日の朝を待つことに

この日の日田の最低気温は-2.1℃。始業前の子どもたちは粉雪舞う中、外で遊んでいました



そして実験結果はというと
体育館入り口のタイル上は

体育館の床は

3℃ちょっと

8℃ちょっと

その差5℃の保温効果が出ました



毎朝室温をチェック



床に座り込んで見学する一年生
(12月16日3時間目の授業風景)

その後も計り続けてみると、前日の最高気温から1、2℃しか下がらないことも判明しました



裸足を選択している三年生の子どもたち 裸足、上靴は個人選択にしています
(12月22日2時間目の授業風景)